

単元ごとにテーマを設けて、読解スキルをみにつけます。
その単元で何を学ぶかが明確なので、成果を実感しながら学習を進めることができます。
体系的な指導をめざす先生方にぜひ見ていただきたいです。

解き方を習得する

すべての単元学習に入る前の準備として、確実に押さえておくべき注意事項をまとめました。
特に、書き抜き問題・記述問題に取り組む際の、設問文の読み方や減点されない解答文の書き方などを、実際の問題にあたりながら確かめることができます。
単元学習を進める中でも折に触れて参照してください。

1問につき1つの鉄則

読解問題 解答の鉄則

1 設問文の読み方
2 設問文の読み方
3 設問文の読み方
4 設問文の読み方

学習内容をきわめる

本書の後半は、入試問題を多数掲載している実戦的なページです。
長い文章・複雑な文章を効率よく正確に読むための助けとして、文章構造に着目して要旨・主題を見きわめるためのポイントを示しています。

「理由説明の文に注意」など要旨・主題につながる情報を見きわめるためのポイント

実戦問題

21 論理的文章総合②

2単元にわたって同じ学習テーマを扱っています。各単元では初めに何を学ぶか、どう役に立つかを示しています。その目標に即して1つの文章から出題される例題と確認問題に取り組みます。

例題では、示された手順を参考に問題の解き方を学習します。確認問題は例題と同じ手順を踏めば解ける問題になっているので、今学んだ解き方が理解できているかが確かめられます。

例題を解くための手順

例題と同じ手順を踏めば解ける確認問題

例題と手順・確認問題

1 論理的文章① 指示語①

活用力をのばす

さまざまな表現や作文の問題に取り組みます。
近年増加している資料読み取り問題に対応する力をつけるため、資料の読み方を学ぶ問題も掲載しました。
また、正しい文の書き方や文章の中で使える表現技法、作文や表現の実戦的な問題なども多数掲載しています。
情報を正しく捉え、自分の言葉で表現することを通じて、知識を活用する力を伸ばします。

資料の種類ごとに、読み方を学ぶ問題を掲載

表現・作文

209 資料の読み方

解き方を定着する

確認問題と同じレベルの問題から標準的なレベルの問題に取り組むことで、解き方の定着を目指します。
単元の目標到達レベルの問題にマークを付けています。

マーク付きの問題ができれば単元の目標達成

練習問題

22 練習問題

理解を深め強化する

古文・漢文の知識に特化して演習に取り組む特集単元です。
基礎知識を入試の確実な得点源とすることを目的として、仮名遣いや言葉の意味、主語など、テーマを設けてさまざまな知識問題を掲載しています。

古典の基礎知識

古典の基礎知識

23 古典の基礎知識